

海外留学プログラム成果報告 2025 年度

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容及び成果	設定方法	認定単位数(実績)
国際交流・留学センター	異文化理解演習	韓国 カナダ アメリカ	2 週間～4 週間	この研修プログラムを通して、コミュニケーションスキルや多角的な視点で物事を捉える方法、批判的思考法や質問方法について実践的に学ぶ。 研修終了後には、レポート作成及び自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表及び体験発表を行う。	所定の条件（出席率、成績など）を満たすことにより教養教育科目「異文化理解演習」の単位認定となる。	2 単位
英語学科 国際交流・留学センター	協定派遣 ハイブリッド留学 プログラム	オーストラリア	7 ヶ月	英語力のレベルに応じた英語クラスを 10 週間受講。 授業において、大学での学習に必要な読み書きやコミュニケーション技術を磨き、実践的に活用できる英語力を身につける。 その後、現地学生とともに科目を受講し、異なる教育環境や学問的アプローチに触れることで、学術的視野を広げる。履修登録時には、学科の担当教員が派遣学生に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 留学終了後にはレポート作成及び自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表及び体験発表を行う。	習得単位数及び授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	

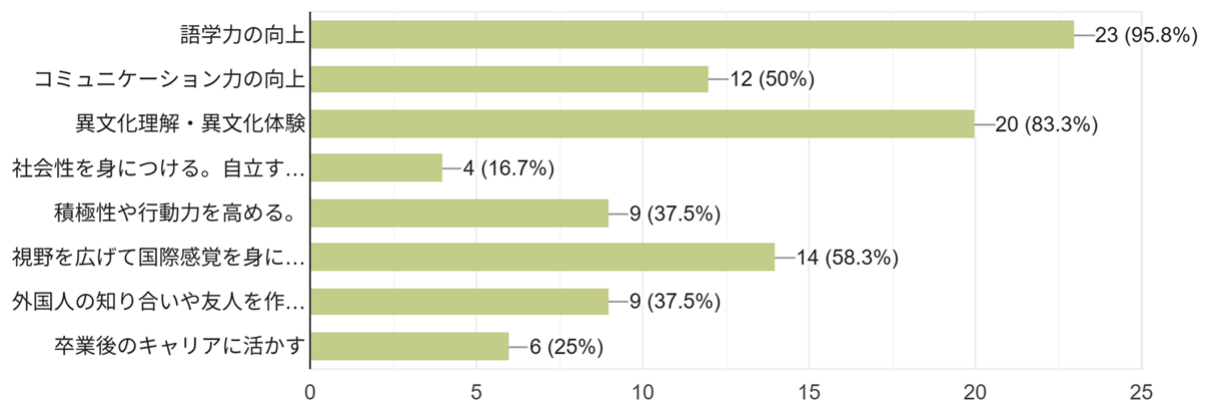
**【2025 年派遣】留学プログラム参加学生対象
留学終了時アンケート調査結果
(2025 年 1 月～2026 年 3 月派遣分)**

2026.03.19.作成

1. 参加状況

協定校	国・地域	留学の種類	留学期間	学科	学年 (渡航時)
杭州師範大学	中国	異文化理解	2 週間	生活デザイン	1 年
				日本文化	2 年
				英語	2 年
梨花女子大学	韓国	異文化理解	2 週間	日本文化	3 年
				日本文化	3 年
				子ども	2 年
QQ English	フィリピン	異文化理解	2 週間	国際文化	1 年
				国際文化	1 年
				国際文化	1 年
				看護	1 年
				看護	2 年
インディアナ大学インディアナポリス校	アメリカ	語学留学	2 か月間	英語	3 年
北テキサス大学	アメリカ	異文化理解	4 週間	国際文化	2 年
				国際文化	2 年
				国際文化	2 年
				国際文化	2 年
ヨーク大学	カナダ	異文化理解	3 週間	英語	2 年
				国際文化	1 年
				国際文化	2 年
				看護	1 年
				看護	2 年
		語学留学	6 ヶ月間	英語	2 年
				英語	2 年
サザンクロス大学	オーストラリア	語学・正規	7 か月間	英語	3 年

2. あなたが参加を決定した理由や目的を教えてください。(複数回答可)



3. 2で「その他」と回答した方は、留学の理由の目的を教えてください。

(該当者なし)

4. あなたの留学の目的は達成できましたか？留学プログラムのどのような点が目的を達成するのに役立ったのか、また役に立たなかったのか述べてください。

【杭州師範大学】

- 異文化の体験や交流ができた。
- 達成できた。実際に中国人の方々と関わってみて、実際によく日常で使われているフレーズを知ることができた。また、新しい体験ばかりで改めて世界は広いんだなと思いもっと自分の視野を広げたいという思いから、積極性が高まった。
- 達成できたと思う。杭州師範大学の学生と授業や自由時間も一緒に行動している中で、たくさんの中国語、中国文化体験、知り合いや友人も増えた。

【梨花女子大学】

- 語学力が向上した。授業を通してよりネイティブな韓国語を学ぶことで生活において必要な言葉や会話ができるようになった。
- 平日の午前中に2時間半行われる8回の韓国語の授業を通して、ハングルの読み、書きができるようになりました。また、午後のアクティビティに参加し、韓国の博物館に行って歴史に触れることや安東旅行で現地の伝統的な食べ物を食べたり昔の集落を見たりして、韓国の地方での暮らしを少し感じることができました。寮だったため、洗濯、食事の準備、掃除や片づけなど、普段は自分でしないことも自分で行い、自立することができたと感じています。寮のルームメイトも、韓国語の授業も海外の参加者と一緒であったため、自分や日本人にはない積極性を学びました。授業に取り組む姿勢や挨拶、身振り手振りの違いを感じました。
- 学習した韓国語を実際に生活で使用してみるという目的を達成することができただけでなく、様々なルーツを持つ参加者の人と積極的にコミュニケーションを取ることで、異文化を知り学ぶことができた。

【QQ English】

- 達成できました。スラムでのボランティアを通してスラムの環境を自分の目で見ることができたり、私が入院してしまった時に医療の現場を見ることができたことが役に立ちました。
- 私は留学の目的をほとんど達成できたと感じています。2週間だったので圧倒的に英語力が伸びたかはわかりませんが、積極的に英語での会話を日常的に行ったり、他国の友人や日本人の友達も沢山作ることができ、大変満足しています。留学プログラムのおかげで団体として参加でき、心配事が少なかったように感じます。し

しかし、学校団体として参加しているがゆえに禁止事項やルールなどが多く、本当はしたかったことや経験できなかったことも多かったです。

- 1 番の目的であった、異文化理解について日本とフィリピンやその他の国の文化の違いを知り、理解することができた。スラム訪問では、スラムに住む人々の暮らしや子どもたちと触れ合うことで現状を実際に知ることができた。
- 海上スラムでの活動を通して、日本との違いを知り日本の視野を広くすることができたと思います。
- 個人レッスンで英語力を高めることができ、スラム地域の訪問で日本以外の環境問題や現状を知ることができ学びになった。

【インディアナ大学インディアナポリス校】

- 私の目標であった、異文化に触れるという点では日々新しい経験や情報ばかりでした。良い意味で刺激的な毎日を経験することができました。各 7 レベルの学生に合わせた授業内容であるため、英語力に自信があっても無くても参加できる場所が良かったです。私のクラス(レベル 6.7.7+)は約 10 名中半分以上がアジア出身でしたが、アジア内だけでも知らなかった文化や知識が多くあり学びになりました。また、他のクラスにはサウジアラビアやコロンビアなど日本にいたらほとんど出会うことがないような国の友人もできたので行って良かったです。

【北テキサス大学】

- 英語についても英語かつアクティブラーニングによって学ぶことで向上したと感じています。また、沢山企業訪問する中でアメリカでの仕事にとっても魅力を感じ、特に仲間を大切にチームとして働くことに文化間での価値観の違いを感じることができました。
- 留学の目的は達成することができたと感じている。語学力やコミュニケーション力の向上、異文化理解、そして積極性を身につけることが今回の留学の目的であったが、大学の授業や大学内で行われたイベントに参加することで、それらの力を伸ばすことができたと感じている。また、地域の人々と交流する機会もあり、実際に英語を使いながらコミュニケーションを取ることで、語学力だけでなく異文化理解や積極性も身につけることができたと思う。
- 今回の留学では、英語でコミュニケーションを取る力を高めることと、異文化への理解を深めることを目的としていました。実際に留学期間を送る中で、現地の人や他の留学生と交流する機会が多くあり、英語を使って会話をする経験をたくさん積むことができました。最初は英語で話すことに不安もありましたが、完璧な英語でなくても相手に伝えようとするのが大切だと学び、積極的にコミュニケーションを取ることができるようになりました。また、語学の授業だけでなく、学内イベントや交流活動などを通して、さまざまな文化や考え方に触れることもできました。
- 基本的にペアやグループワークで授業を受けたので自分の考えを英語で瞬時に伝える力が身についた。イベントに参加して異文化を実際に体験することによって理解を深めることができた。

【ヨーク大学】

- できた。ホームステイが役に立った。
- 1 人で何かを経験することで知らない土地へ入ることへの恐怖心や不安を取り除き、自立を得ることが出来た。しかし、日本人だけのプログラムという点においては、語学力向上への達成は望めなかった。短期ということもあるが、その中では多くの経験と視野を更に広げることへの道に繋がったように思う。
- 私は留学の目的を達成できました。授業での積極的な発言や現地の学生との交流が、英語を使う自信を高めるのにとても役立ちました。
- 留学プログラムの中の授業でカナダ人の先生と話すことでカナダと日本の違いを知る時間を持てました。またプログラムに参加していたフランスから来た子と仲良くなることができ、一緒にバスで喋ったり、ご飯を食べたりできました。しかしこのプログラムに参加した人のほとんどが日本人だったので外国人の友人を作ることや英語を話す機会を作ることとは思っていたより難しいと感じました。学校で過ごす時間が 1 日の半分を占めるプログラムだったのでほとんど日本語話しているような気分でした。色々な国からの留学生がいるプログラムだと聞いていたので高いお金を出して参加したのでがっかりでした。もっと国際色豊かなプログラムにして欲しいです。
- 日本人が多いプログラムだったので、語学力の向上はあまり出来なかったと思う。
- 達成できたと思います。しかし、思っていたよりも日本人が多かったのでそこが少し問題でした。でもそのおかげ

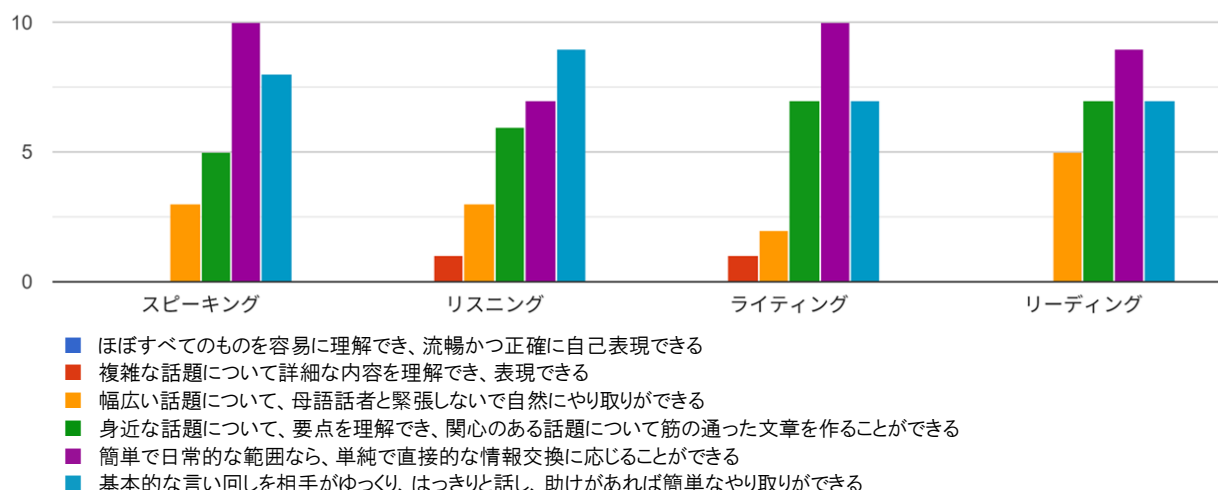
げで新しい現地の友達を作るために様々なイベントに参加したりしていたので積極性は身についたのではないかとおもいました。

- 達成できました。York University の先生たちは文法とかも教えてくださりましたが、普段使いできるようなフレーズや、若者の言葉などを教えてくださりました。なので、それを実際に友達作りの時に活かして行きました。また、York University の同じプログラムにも多くの外国人の方がいたので、学んだことを直ぐ実践できる点がとても役立ちました。

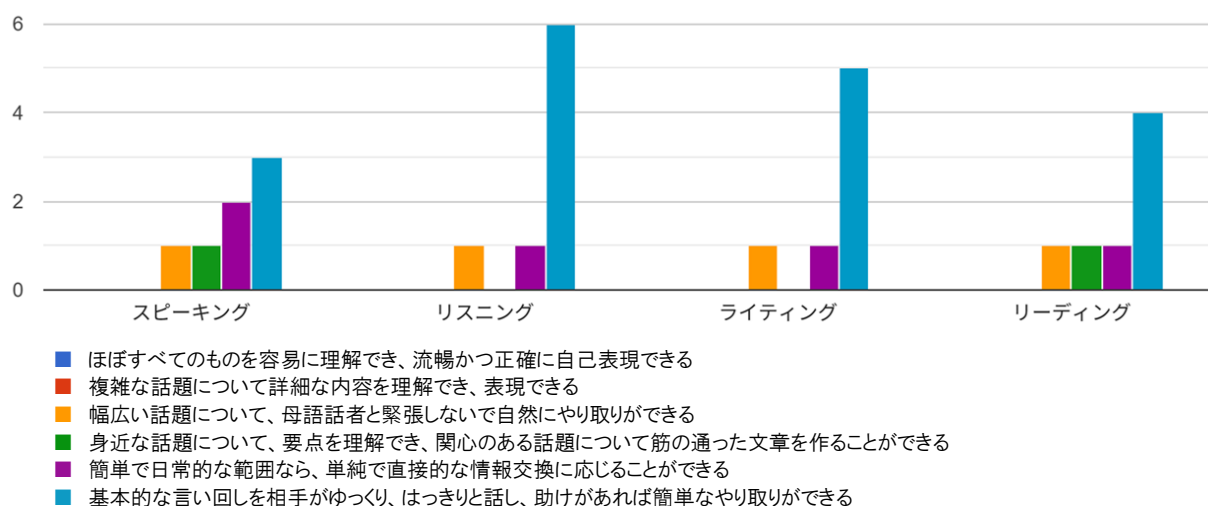
【サザンクロス大学】

- 常に英語の環境に身を置くことでだんだん耳が慣れ、まずは聞き取る力が上がったと思います。EAP のクラスではよりアカデミックなエッセイ・レポートを書くための単語・文法、全体構成を学びリーディングやライティング、また大学での正規授業にとっても役立ちました。

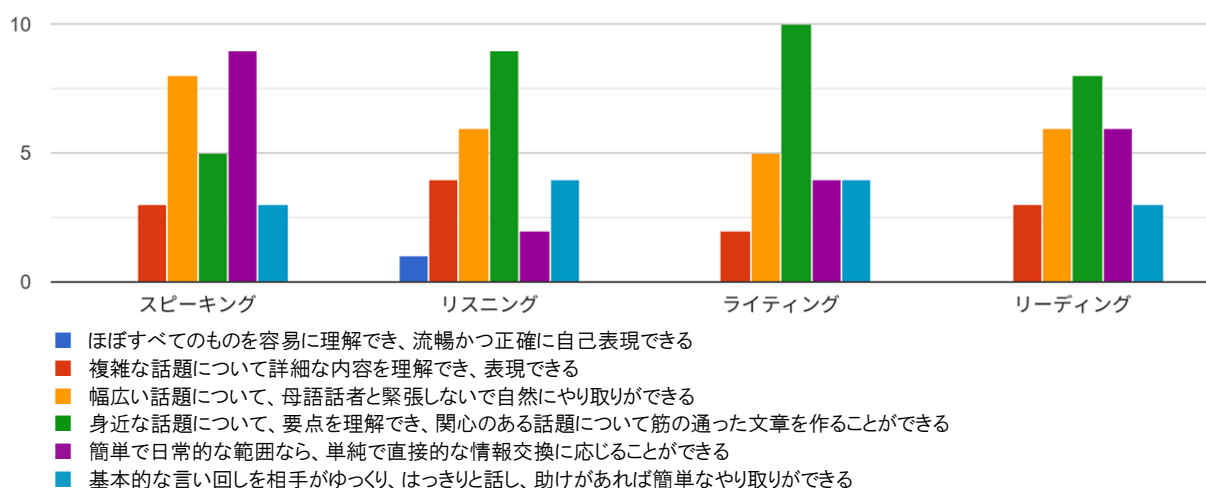
5. 留学前のことを思い出してください。あなたの英語力はどうでしたか？



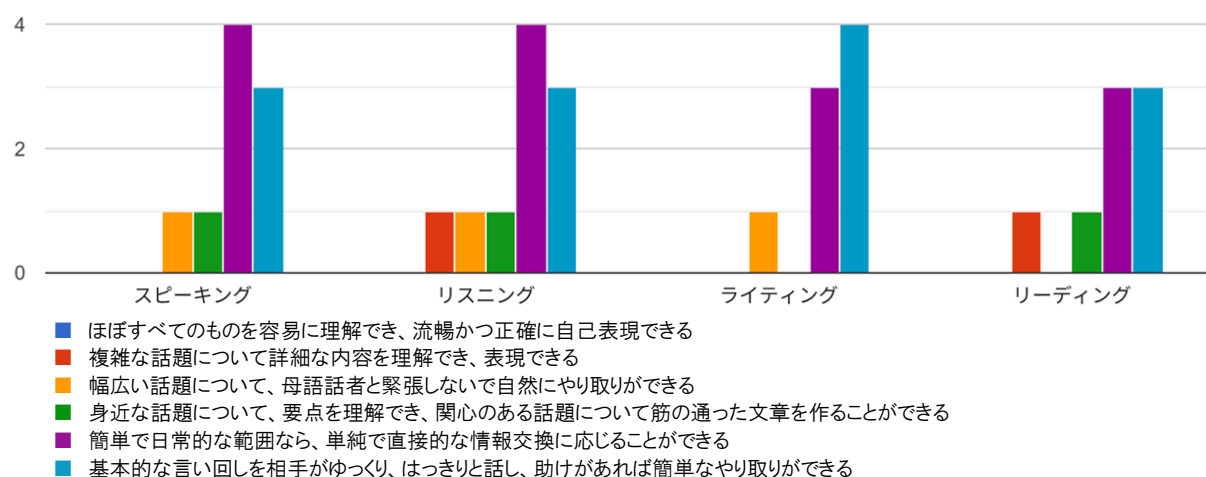
6. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。留学前のことを思い出してください。あなたの英語以外の外国語力(韓国語、中国語)はどうでしたか？



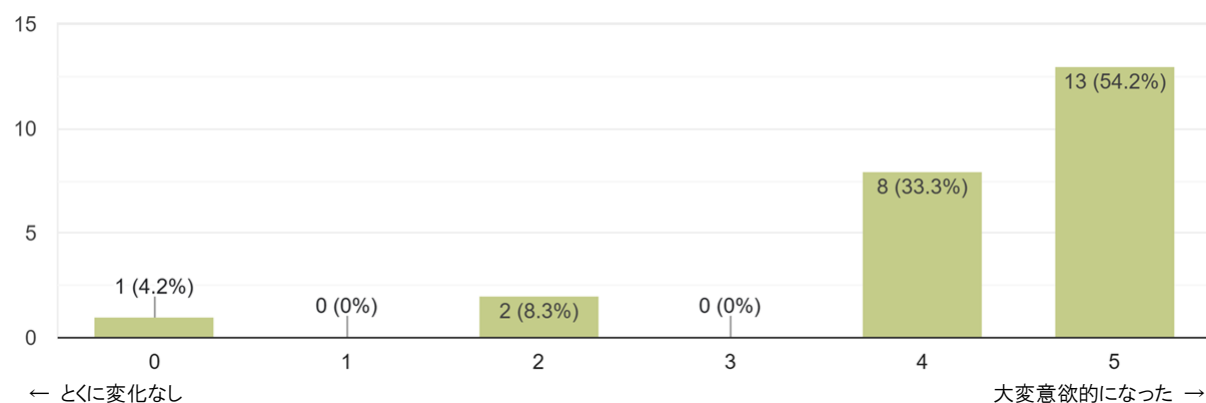
7. 留学後のあなたの英語力はどうになりましたか？



8. アジアの協定校に留学した学生のみ回答してください。 留学後のあなたの英語以外の外国語力(韓国語、中国語)はどうになりましたか？



9. 留学前と留学後の学習意欲に変化がありましたか？



**10. 留学後の学習意欲について、どのような変化があったのか具体的に記述してください。
変化がなかった方は、変化しなかった理由を具体的に記述してください。**

【杭州師範大学】

- 実際に現地に行ってその人たちと交流することで色々な文化を知ることが出来たし、今回は言語があまり分からないまま参加したのでもっと理解できるようになりたいと思った。
- 留学前は実際に中国語を使う場面が少なく、勉強するモチベーションが何もなかった。しかし、留学中に実際に中国人の方に喋りかけられて、聞き取ることができなかった時にとても悔しいなと思ったり、逆に聞き取ることができて、返答することができた時にとても嬉しく思ったり、そういう積み重ねが学習意欲につながりもっと上手になりたいと思った。
- 実際の発話を聞いて、もし自分が中国語で会話するならどのような語彙、文法が必要か、なんとなく想像することができた。

【梨花女子大学】

- 日本人で韓国に長期留学している方にとてもお世話になり、その際韓国語だけでなく中国語や英語などを流暢に話す様子をみて自分ももっと流暢に韓国語を話せるようになりたいと思った。授業で買った教科書等を利用し継続的に学習を続けたいと思う。
- 留学前は、ハングルの読み書きができませんでしたが、留学を通してできるようになったため、学んだことを忘れないように、街中でハングルの表記があったら読むようにしたり今後も韓国のドラマや映画を観て、韓国語の理解力を伸ばしていきたいです。
- 自分が学んだ韓国語が使えるという実体験が自信につながり、さらに学びたいと思うようになった。

【QQ English】

- 英語を話せたら色々な人とコミュニケーションがとれるということを実感して、英語をもっと勉強して喋れるようになりたいと思うようになった。
- フィリピン留学でできた友達は英語が母語ではなく、全員英語を勉強しにきていたため、コミュニケーションを取るには英語を話すしかない状況だったため、より一層次回会うまでにお互い英語力を伸ばしてたい！と強く思うようになりました。
- 毎日、夜はその日の授業の振り返りをし、朝はその日の予習をしたり単語を覚えたりと、学習が習慣化した。自ら学びたいという気持ちが向上した。
- もっといろんな国の人と英語でコミュニケーションとれるようになりたいと思いもっと英語を勉強したいと思うようになりました。
- より英語を深く学び将来国際的な場面で活躍したいと思った。

【インディアナ大学インディアナポリス校】

- 私は自宅で学習する事が少なかったのですが(大学の休み時間に課題などを終わらせていたため)多くの課題が出たことで帰宅後も学習するルーティーンができました。これを帰国後も続けたいです。

【北テキサス大学】

- 英語を話したい！英語を使って何かをしたい！という意欲が増し、まずは TOEIC の勉強をすることを決め、帰国後毎日必ず TOEIC の勉強をしています。
- 留学を通して、英語を実際に使う経験をしたことで、これまで以上に英語を学びたいという意欲が高まりました。今後は語彙力や表現力をさらに伸ばし、より自信を持って英語でコミュニケーションができるように学習を続けていきたいと考えている。
- 英語で実際にコミュニケーションを取る経験をしたことで、もっと英語を学び、よりスムーズに会話ができるようになりたいと強く感じるようになりました。授業だけでなく、日常生活の中でも英語を使う機会が多かったため、語学を学ぶことの大切さや楽しさを実感することができました。また、英語だけでなく、フランス語やスペイン語など他の言語にも興味を持つようになりました。
- 現地の学生で成績が常に良い人の学習方法や努力を知り自分も頑張らなければならないと思うようになった。

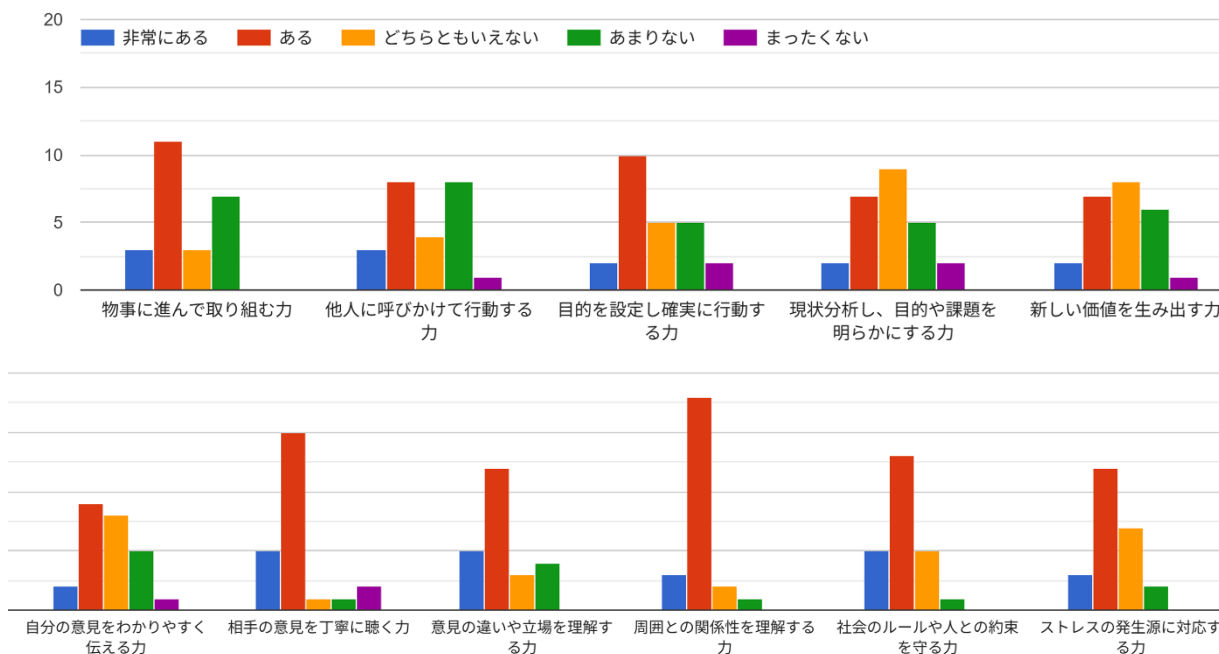
【ヨーク大学】

- 英語の映画をよく見るようになった。
- 日本人だけのプログラムに日本での英語学習とあまり大差がなく、意欲に変化が出なかった。しかし、実際にお店での注文や質問をした際や道を聞かれた際に全く伝わらないことに対して、もっと英語を学ぼうという意欲に対する変化はあった。
- 現地で自分から発言しないと伝わらない経験をして、自分から行動する大切さを実感しました。そのため、予習や復習を積極的に行うようにしたいと考え、学習意欲が高まりました。
- 自分の話す英語が一度で伝わらず言い換えたり翻訳に頼ったり、相手の言っている単語の意味がわからなくて何度もその単語の意味は何かと聞いて会話を遮ってしまったり、言いたいことをすらすら話せなくてもどかしい気持ちに何度もなったのでもっと英語を勉強しないといけないと感じたからです。
- もっと沢山の外国人の友達を作りたいと感じたため、英語を学ぶ意欲が高まった。
- 自分が思っていた以上に文法や単語などを理解できずに行っていたと感じたので留学中も留学後ももっと自分の英語力を高めたいと感じることができました。
- やはり、外国の友達と話す際に単語不足で思った通りの文を伝えることができず、悔しいことが多くありました。それを機に毎日単語帳を見る習慣がつきました。

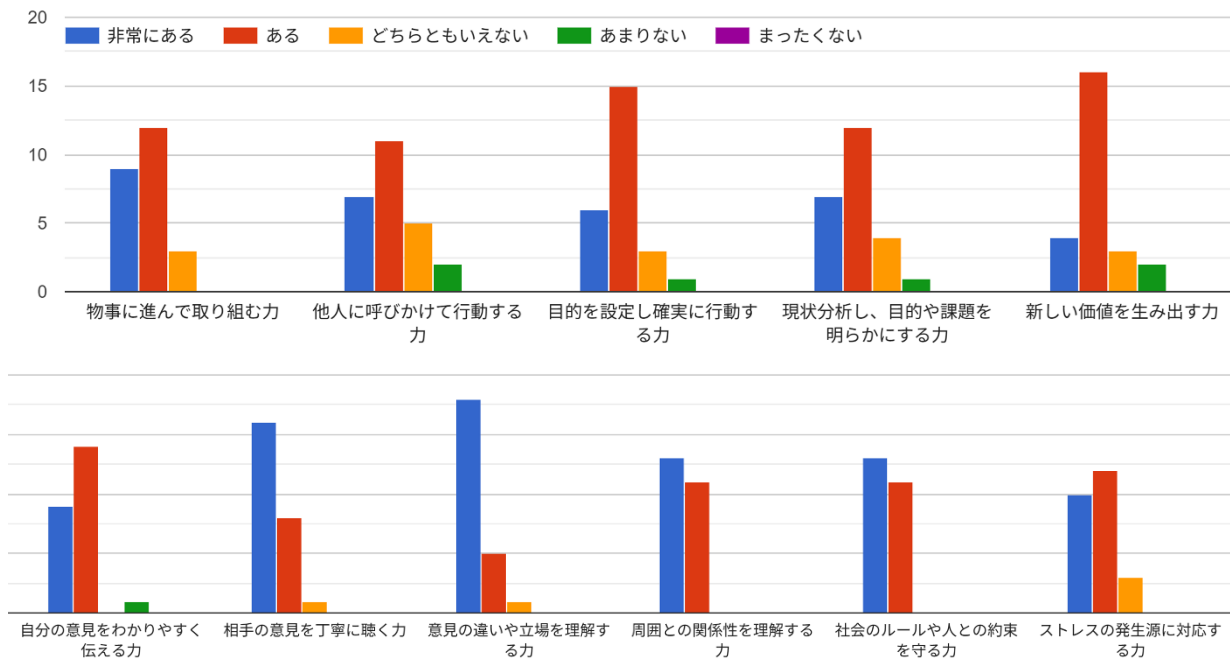
【サザンクロス大学】

- 留学前から TOEIC800 点を目指し勉強し、実際に取って留学に行ったため同じモチベーションでさらに高得点を目指している。

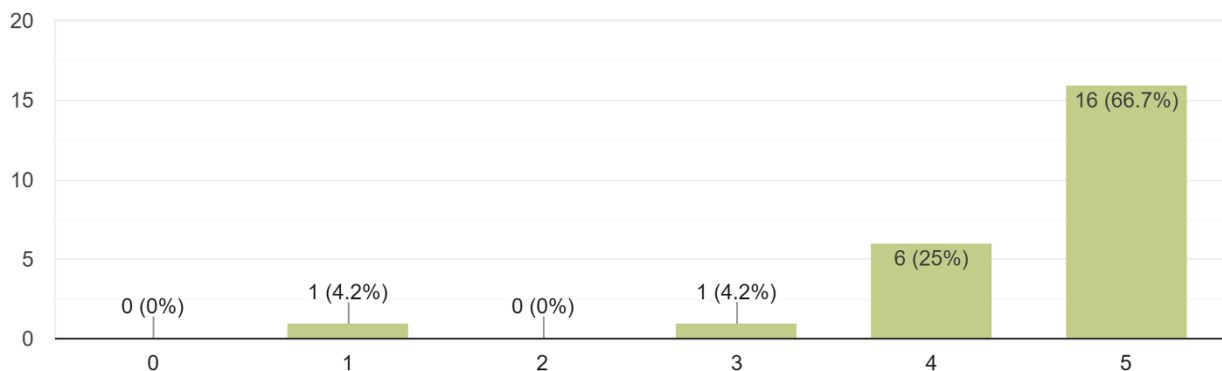
11. 留学前のことを思い出してください。あなたはどうか？



12. 留学後のあなたはどうか？



13. あなたが参加した留学プログラムを5点満点で評価したら何点つけますか？



14. 13 でつけた点数の理由を教えてください。

【杭州師範大学】

- そこまで不満などなかったから。
- 食や文化、生活スタイルなどにおいて、新しい体験ばかりで自分の視野が広がったり、もっと新しい体験をしたいという意欲が高まったと感じ、自分自身を大きく成長させることができたから。
- とても充実した2週間を過ごすことができたから。これからの中国語学習にもつながるような時間を過ごせたから。

【梨花女子大学】

- 授業や特別レクチャー、アクティビティを通して日本だけでなく色々な国の人とかわることができ、韓国語を学びながら国際交流もできた。また教え合うことでコミュニケーション能力の向上や、学習意欲も向上しとても有意義なプログラムになったから。

- 日本では経験できないことが経験でき、海外の友人をつくることができ、大きな財産になったと考えています。しかし、寮や大学の衛生面やプライバシーが、不十分だと感じたため、4 にしました。寮のバスルームがガラス張り、ルームシェアする上で大きなストレスでした。
- 短い期間だったが、学びになった点もこれから私が努力すべきこともわかった期間になったと思うから。

【QQ English】

- すごく楽しくて、英語力も向上してきていたのもっと長い時間いたいと思っているから。
- 今回のプログラムのおかげで沢山の素晴らしい出会いがあり経験ができ、私の人生にとっての新しい刺激になったからです。また、学習意欲向上にも繋がって今後もモチベーションを高く持つことが出来るような気がするからです。
- 授業は自分の英語力や自信の向上につながった。また、スラム訪問は実際に現地に行くことで、現状を知ることができた。しかし、食事の面で不安な要素が多かった。
- フィリピンでしか経験することができないことを経験することができ、新しい発見がたくさんできたから。留学に行ってきたと思うから。
- 学習面でも看護の視点からも多くの学びを得ることができたため。

【インディアナ大学インディアナポリス校】

- 授業内容はもちろん実用的で役に立ちましたが、サポートしてくださる先生方が常に気がけて下さったことと、学習だけではなく異文化を理解し合うためのイベントがあったり、ある一定のレベルを修了すると正規入学できるシステムもあったので、もっと早く知りたかったなと思いました。

【北テキサス大学】

- とてもいいプログラムで企業訪問は日本でもなかなかしたことがない経験で楽しく、夢に見ていた海外の大学生活を送ることができたからです！しかし、ドキドキやワクワク・ショックでいうとフィリピンの方が異文化理解や体験になったのかなと感じたので4 です。
- さまざまな国の学生と交流しながら学ぶことができ、異文化理解を深める貴重な経験ができたため、とても満足している。また、授業やイベントを通して英語を実際に使う機会が多く、語学力を高める良い環境で学ぶことができたと感じている。
- 語学学習だけでなく、現地の文化や生活を実際に体験する機会が多くあり、とても充実した内容でした。語学の授業では英語を使ってコミュニケーションを取る機会が多くあり、実践的に英語を学ぶことができ、学内イベントや交流活動などを通して、現地の人や他の留学生と関わることができ、異文化への理解を深めることができたから。
- 授業だけでなく学内のイベント、企業訪問やパートナー制度など、充実した環境で英語力を伸ばしながら異文化理解も深めることができたから。プログラムに参加しなければできない貴重な経験ができ、とても濃い一か月間を過ごすことができた。

【ヨーク大学】

- 英語もよく聞き取れるようになったような気がするし、1 人でカナダに行って生活をしたという経験が本当に自信につながったから。
- 日本人だけとはいえ、英語より日本語を話している方が多かった気がする。また、英語を話しても伝わらず翻訳を使う機会を設けてしまった為。
- 授業で積極的に発言する機会が増えて、英語を使う力と自信が大きく身についた。さらに、現地の人々との交流を通して異文化理解が深まり、自分の視野を広げることができたから。
- このプログラムに参加人のほとんどが日本人だったので外国人と話す機会を自分で作らないとほとんどなかったことが大きな理由です。元々色々な国から留学生がいて聞いていたから高いお金を出して参加したのに日本人ばかりでがっかりしました。また、自由時間が少ないことも理由の一つです。学校が2時半まであり、学校からダウンタウンまで1時間半ほどかかるので帰りの時間も考えるとできることに限りがありました。ご飯が3食あるのも正直必要ないな思いました。なぜなら家で用意されるご飯はその国の人で左右され、色々なご飯を食べたいと思ってフィリピン系ならタイ米、イタリア系ならパスタなど系統が偏って提供されます。せっかく色々な

くの食べ物があるのに食べられる機会が減ってもったいなく感じます。外食するときなどで必要ない時はホストマザーに連絡を入れていましたが何度もいらないというのは申し訳なく感じますしお金の無駄だなと感じました。夜に一人で歩くのは危ないと日本で注意されたけど学校のプログラムで解散するときにはもう真っ暗なことが何度もありましたがバスが行くのは学校までで学校からは各々帰る必要があり学校から家まで1時間かかるので危ないです。しかも野球観戦やワンダーランドの時は12時過ぎて家に着きました。疲れているのでバスに乗っている間睡魔と戦い、その後歩いて家まで歩きますが海外なので日本で同じ行動するよりも怖いです。注意する必要があるのならせめて家の近くまで送るなど対策が必要なのではないかと思います。

- あまり本格的に英語を学ぶことが出来ず、学校でネイティブと話す機会もあまりなかったから。
- 自分の視野を広げることができ非常に充実した留学生活を送ることができたと感じたから。
- とても環境が良い場所で学習に取り込むことができました。日本にいた時に比べると家に居る生活から一変し、毎日外に出て1人で行動する力が付きました。

【サザンクロス大学】

- 学校生活、ホームステイでの生活はもちろん、オーストラリアという国が私にはとても合っていると感じました。人と人との心の距離が近く、とても居心地が良かったです。ハイブリッド留学を利用し、10週間しっかり基礎をやって土台を固めたあと大学の授業に取り組むことができ、気持ち的にも自分の英語力でもとてもいいステップを踏めたと思いました。